

【記載例】

様式2

ティーチング・アシスタント（T・A）実施報告書

※実際に従事した時間を記入してください。

2000年 4月分 ↓ 1年次 理学療法学・作業療法学専攻 スポーツ理学療法学 T・A氏名 ○○ ○○

実施月日	曜日	従事時間	実施時間	授業（実験・実習）名	業務内容	授業担当確認印
4月14日	月	10時10分～11時10分	1時間	運動学	授業の補助	㊟
4月15日	火	9時00分～12時20分	3時間	生理学	実習の補助（20分休憩）	㊟
4月23日	水	13時30分～15時40分	2時間	解剖学I	実習の補助（10分休憩）	㊟
4月24日	木	13時30分～16時50分	3時間20分	理学療法課題研究	実習の補助	㊟
月 日		時 分～ 時 分			（休憩なし、授業後10分業務に従事）	
月	※実施時間には、休憩時間を除いた時間を記載してください。			※行った業務内容を簡潔にしてください。		
月	なお、従事時間が6時間を超える場合には45分以上、8時間					
月	を超える場合には1時間以上の休憩を必ず取ってください。			※各欄とも押印してください。		
月 日		時 分～ 時 分				
月 日		時 分～ 時 分				
計			9時間20分			

上記のとおり実施したことを確認し、報告します。

※合計時間を記入してください。

2000年5月1日

保健医療学研究科長 様

授業担当教員（所 属）

（職・氏名） 教授 △△ △△ ㊟

※授業担当教員が複数の場合には、それぞれ実施報告書を別様に作成してください。